

Dell システム管理概要ガイド

バージョン 13.0

メモ、注意、警告

① | **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

△ | **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その問題を回避するための方法を説明しています。

⚠ | **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2017 - 2018 Dell Inc. またはその関連会社。All rights reserved. Dell, EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

目次

1 デルのシステム管理	5
Dell のシステム管理が提供する内容.....	5
Dell ハードウェア管理ツール.....	6
Dell コンソール.....	6
Dell Mobile アプリケーション.....	6
Dell EMC アップデートユーティリティ.....	6
サードパーティコンソールとの統合.....	6
サードパーティコンソールとの接続.....	7
デルのリソース.....	7
2 システム管理製品概要.....	8
Dell ハードウェア管理ツール.....	8
Lifecycle Controller 搭載 Integrated Dell Remote Access Controller.....	8
Chassis Management Controller.....	8
iDRAC サービスモジュール.....	9
Dell Remote Access Controller Administration (RACADM) CLI.....	9
Lifecycle Controller 搭載 iDRAC の組み込み型管理 API.....	9
Dell コンソール.....	10
OpenManage Essentials.....	10
OpenManage Mobile.....	11
OpenManage Power Center.....	13
Dell EMC アップデートユーティリティ.....	13
Dell EMC Repository Manager.....	13
Dell EMC Update Packages.....	14
Dell EMC Server Update Utility.....	14
Dell EMC System Update.....	14
サードパーティコンソールとの統合.....	15
Microsoft System Center Operations Manager 向け Dell EMC Server Management Pack Suite.....	15
System Center Configuration Manager 向け Dell EMC OpenManage Integration for Microsoft System Center.....	15
Microsoft System Center Configuration Manager 向け Dell EMC Server Deployment Pack.....	15
System Center Virtual Machine Manager 向け Dell EMC OpenManage Integration for Microsoft System Center.....	16
Microsoft System Center Virtual Machine Manager 向け Dell EMC Server PRO System Center Management Pack.....	17
Dell EMC OpenManage Integration for VMware vCenter.....	17
BMC Software.....	17
サードパーティシステム管理コンソールとの接続.....	17
Dell EMC OpenManage HPE OMi Operations Connector.....	18
HPE Operations Manager for Windows 向け Dell EMC Smart Plug-in.....	19

IBM Tivoli Netcool OMNibus 向け OpenManage Connection.....	19
IBM Tivoli Network Manager IP Edition 向け OpenManage Connection.....	19
Nagios Core 向け OpenManage Plug-in.....	20
Nagios XI 向け OpenManage Plug-in.....	20
Oracle Enterprise Manager 向け OpenManage Plug-in.....	20
CA Network and Systems Management 向け OpenManage Connection.....	21
CA Spectrum および CA Unified Infrastructure Management.....	21
3 レガシー - Dell ハードウェア管理ツール.....	22
OpenManage Server Administrator.....	22
Baseboard Management Controller Management Utilities.....	22
OpenManage Client Instrumentation.....	22
Dell Remote Access Configuration Tool.....	23
OpenManage Deployment Toolkit.....	23
Dell IPMI ツール.....	23
4 Dell EMC サポートサイトからのドキュメントへのアクセス.....	24
5 Dell EMC へのお問い合わせ.....	25

デルのシステム管理

デルは、IT 管理者が IT 資産を効果的に展開、アップデート、監視、および管理するための管理ソリューションを提供します。OpenManage のソリューションとツールは、環境の種類（物理的、仮想的、ローカル、リモート）や稼働状況（インバンド、アウトオブバンド（エージェントフリー））を問わず、Dell サーバーの効果的かつ効率的な管理を支援して、お客様が素早く問題に対応できるようにします。OpenManage のポートフォリオには、Integrated Dell Remote Access Controller（iDRAC）with Lifecycle Controller などの革新的な組み込み型管理ツールが含まれます。

デルは、オープンスタンダードに基づく包括的なシステム管理ソリューションを開発し、デルのハードウェアの高度な管理を可能にする管理コンソールを統合しました。デルは、デルのハードウェアが持つ高度な管理機能を業界トップのシステム管理ベンダーの製品に接続または統合してきました。その結果、デルのプラットフォームは導入、アップデート、監視、管理が容易になりました。

お客様が、業界をリードするベンダー（BMC Software、Microsoft、VMware など）や他のベンダーが提供する標準化された製品を既にお持ちの場合は、デルのシステム管理ツール、ユーティリティ、コンソールを使用することで、既存のシステム管理フレームワークと IT スタッフのスキルを拡張して、Dell サーバー、ストレージ、ビジネスクライアント PC、ネットワーク機器を効率的に管理できます。

デルのシステム管理ソリューションは、Dell サーバー上のソフトウェアやファームウェアの検出、監視、管理、アップデート、導入を支援する一連のソフトウェア製品で構成されています。これらの製品は、次のことを主眼としています。

- 複雑さを軽減し、時間を節約する
 - 追加ユーティリティの必要性をなくす
 - タスクの実行にかかる時間を増やすタスクを排除する
- 効率化を図り、コストを制御する
 - アセット管理を改善する
 - リソースの使用を最適化する
- 主要なシステム管理コンソールに接続して生産性を高め、投資を保護する
 - 顧客が選んだツールに機能を提供し、顧客の運用モードに適応する
 - 自動化してダウンタイムと人的エラーを減らす

これらのソフトウェア製品は、管理者がデルのサーバー、ストレージ、ネットワーク、およびクライアントデバイスを、1つのワークステーションから制御および管理するのに便利です。

本書には、OpenManage Suite 製品と OpenManage Connections を使用している Dell Systems Management 製品の一覧が示されています。また、お使いの Dell システムを管理するためのツール選択に役立つ、さまざまな製品の概要や機能表も掲載されています。

Dell のシステム管理が提供する内容

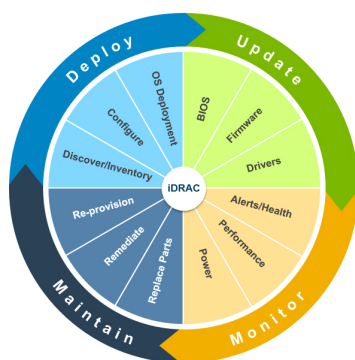
Dell のシステム管理スイートは、多種多様なツール、製品、およびサービスを拡張します。Dell の戦略として、お客様が現在お使いの既存のシステム管理フレームワークがある場合は、それを活用します。

ただし、フレームワークをお持ちでない場合は、Dell の社内ツールまたはパートナーのツールを提供します。Dell は、Dell の製品とツールでインストールやトレーニングを行うためのプロフェッショナルサービスを提供しています。すべてのソリューションが、Lifecycle Controller 搭載の iDRAC を装備した PowerEdge サーバーのハードウェア管理を中心として展開されています。お使いのデータセンター環境に最適の OpenManage ツールを確認する対話型ツールについては、オンラインの *OpenManage Advisor* ツールを参照してください。このツールは、お使いのデータセンターに関する広範なトピックを扱い、お客様の情報に基づいて詳細な出力を提供します。次の図は、Advisor ツールで使用される Dell のシステム管理が提供する内容を示しています。

OpenManage systems management portfolio

Featuring industry leading iDRAC with Lifecycle Controller

- Dell OpenManage Consoles**
 - OpenManage Essentials
 - Chassis Management Controller
 - OpenManage Power Center
- Dell Mobile Applications**
 - Dell OpenManage Mobile (OMM)
- Tools and Utilities**
 - Dell EMC Repository Manager
 - OpenManage Server Administrator
 - Dell EMC System Update
 - Dell EMC Server Update Utility
 - Dell EMC License Manager
- Integrations for Partner Consoles**
 - Microsoft System Center
 - VMware vCenter
 - BMC BladeLogic
- Connections for 3rd Party Consoles**
 - HP
 - IBM
 - Oracle
 - Nagios
 - CA



Dell ハードウェア管理ツール

- ライフサイクルコントローラ (LC) を搭載した iDRAC (Integrated Dell Remote Access Controller)
- ブレードサーバー用 Dell Chassis Management Controller (CMC)
- iDRAC サービスモジュール (iSM)
- Remote Access Controller Administration (RACADM) CLI
- 組み込み型管理 API : Redfish、WSMan、IPMI、SNMP

Dell コンソール

- OpenManage Essentials (OME)
- OpenManage Power Center (OMPC)

Dell Mobile アプリケーション

- OpenManage Mobile (OMM)

Dell EMC アップデートユーティリティ

- Dell EMC Repository Manager (DRM)
- Dell EMC Update Packages (DUP)
- Dell EMC Server Update Utility (SUU)
- Dell EMC Linux Repository

サードパーティコンソールとの統合

- Microsoft System Center Configuration Manager 向け Dell EMC Deployment Pack
- Microsoft System Center Virtual Machine Manager (SCVMM) 向け Dell EMC PRO Management Pack
- Microsoft System Center Operations Manager 向け Dell EMC Management Pack Suite
- Microsoft System Center Virtual Machine Manager 向け Lifecycle Controller Integration

- Microsoft System Center Configuration Manager 向け Lifecycle Controller Integration
- OpenManage Integration for VMware vCenter
- BMC Software
- BMC Software BladeLogic Server Automation (BSA) 搭載 iDRAC
- BMC ProactiveNet Performance Management Suite 搭載 OpenManage Server Administrator

サードパーティコンソールとの接続

- Hewlett Packard Enterprise (HPE)
 - Dell EMC OpenManage HPE Operations Manager i (OMi) Operations Connector
 - Windows 用 HP Operations Manager (HPOM) 向け Dell Smart Plug-in (SPI)
- IBM
 - IBM Tivoli Netcool/OMNIBus (ITNO) 向け OpenManage Connection
 - IBM Tivoli Network Manager (ITNM) IP Edition 向け OpenManage Connection
- Nagios
 - Nagios Core 向け OpenManage Plug-in
 - Nagios XI 向け OpenManage Plug-in
- Oracle
 - Oracle Enterprise Manager (OEM) 向け OpenManage Plug-in
- CA のテクノロジー
 - CA Network および Systems Management (CA NSM) 向け OpenManage Connection
 - CA Spectrum および CA Unified Infrastructure Management (ネイティブ統合)

デルのリソース

ホワイトペーパー、ビデオ、ブログ、フォーラム、技術資料、ツール、利用例に関する詳細な情報などの各種情報については、www.dell.com/support/article/sln310664 または次の製品ページにある OpenManage のページを参照してください。

- システム管理製品の一般的な情報およびインタラクティブなグラフィックスについては、www.dell.com/support/article/sln310664 を参照してください。
- Integrated Dell Remote Access Controller (iDRAC) ページについては、www.dell.com/support/article/sln311300 を参照してください。
- Lifecycle Controller (LC) については、www.dell.com/support/article/sln311809 を参照してください。
- OpenManage Ansible Modules ページについては、www.dell.com/support/article/sln310720 を参照してください。
- OpenManage Essentials (OME) ページについては、www.dell.com/support/article/sln312494 を参照してください。
- OpenManage Mobile (OMM) ページについては、www.dell.com/support/article/sln310980 を参照してください。
- OpenManage Integration for VMware vCenter (OMIVV) については、www.dell.com/support/article/sln311238 を参照してください。
- OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) については、www.dell.com/support/article/sln312177 を参照してください。
- Dell EMC Repository Manager (DRM) については、www.dell.com/support/article/sln312652 を参照してください。
- Dell EMC System Update (DSU) については、www.dell.com/support/article/sln310654 を参照してください。
- Chassis Management Controller (CMC) については、www.dell.com/support/article/sln311283 を参照してください。
- パートナーコンソール向けの OpenManage Connection ページについては、www.dell.com/support/article/sln312320 を参照してください。
- OpenManage Power Center ページについては、www.dell.com/ompc を参照してください。
- OpenManage Server Administrator ページについては、www.dell.com/support/article/sln312492 を参照してください。
- iDRAC サービスモジュール (iSM) ページについては、www.dell.com/support/article/sln310557 を参照してください。

システム管理製品概要

本項は、Dell Systems Management スイートの製品概要について記載しています。

Dell ハードウェア管理ツール

Lifecycle Controller 搭載 Integrated Dell Remote Access Controller

Lifecycle Controller 搭載 integrated Dell Remote Access Controller 9 (iDRAC9) は、エージェントフリーの高度なローカルおよびリモートサーバ管理を実現します。各 PowerEdge サーバに組み込まれた iDRAC9 によって、多数の一般的な管理タスクを自動化する安全な方法がもたらされます。iDRAC は各 PowerEdge サーバに組み込まれているため、ソフトウェアを追加でインストールする必要はありません。電源コードとネットワークケーブルを接続するだけで、Lifecycle Controller 搭載 iDRAC を使用する準備は完了です。オペレーティングシステム (OS) やハイパーバイザをインストールする前に、IT 管理者はサーバ管理機能の完全なセットを手元に持っていることになります。

iDRAC9 は Dell EMC PowerEdge ポートフォリオ全体に組み込まれているので、同じ IT 管理テクニックとツールをあらゆる場所で適用できます。この一貫した管理プラットフォームにより、組織におけるインフラストラクチャへのニーズの高まりに応じて、PowerEdge サーバを容易に拡張できます。お客様は、PowerEdge サーバを管理する拡張性の高い最新の方法として、iDRAC RESTful API を使用できます。この API によって、iDRAC は Redfish 標準をサポートすると共に、Dell EMC 拡張を用いてそのサポートを強化し、大規模な PowerEdge サーバの管理を最適化できます。iDRAC を中心に据え、システム管理ツールの OpenManage ポートフォリオ全体を使用することで、どのお客様も環境の規模に応じて、効果的かつお手頃なソリューションをカスタマイズできます。

iDRAC は、ファームウェアのアップデート、バックアップおよび復元、ライフサイクルログ、ハードウェアインベントリのエクスポートなどの Lifecycle Controller の機能を共有します。詳細については、www.dell.com/idracmanuals の Lifecycle Controller 搭載 iDRAC に関するドキュメントを参照してください。

Chassis Management Controller

Chassis Management Controller は、Web インタフェースまたはコマンドラインインタフェースを使用して複数のサーバ、I/O モジュール、および共有の電力または冷却を管理するための組み込みシステム管理ハードウェアおよびソフトウェアのソリューションです。

CMC は、Lifecycle Controller テクノロジー搭載の iDRAC を使用して、BIOS またはコンポーネントファームウェアのアップデートと BIOS の設定を 1 対多の操作で行います。

CMC は次のシャーシで利用できます。

- PowerEdge M1000e - このシャーシは、デル初のブレードサーバソリューションです。このシャーシは、ブレードを用いたサーバソリューションの導入を選択した企業に対して、インフラストラクチャ (業界最高レベルの電源と冷却、ネットワーク、およびブレードの容易な管理) を提供します。マルチシャーシ管理機能を備えた単一の Chassis Management Controller インタフェースは、最大 9 台のシャーシ、288 台のサーバ、54 台の電源装置、および 81 個のファンを追加のケーブル配線なしで監視および管理できます。シャーシには、冗長性のある 2 つの CMC モジュール用のスロットが装備されていて、一方の Chassis Management Controller モジュールが機能しなくなっても、管理者はシャーシに接続できます。
- PowerEdge VRTX - このシャーシは、サーバ、ストレージ、ネットワークをコンパクトなパッケージにまとめた、革新的で管理しやすいプラットフォームです。リモートおよびオフィスでの利用に最適化されています。主な機能の 1 つに、複数のサーバノードにわたる共有ストレージとオンボード RAID コントローラがあります。このシャーシには、最大 4 つのサーバノード、最大 48 TB の内蔵共有ストレージ、およびネットワークスイッチングを収納できます。PowerEdge VRTX には、他のブレードサーバソリューションには用意されていない、PCIe スロットを使用する機能があります。PowerEdge

VRTX は、ブレードサーバの密度とラックサーバの I/O オプションの柔軟性を併せ持つため、共有シャーシ管理を使用しながらコストを抑えた PCIe カードを使用できます。

- PowerEdge FX2/FX2s - FX2 エンクロージャにより、サーバとストレージは電力、冷却、管理、およびネットワークを共有できます。これには、冗長電源装置 (1100 W、1600 W、2000 W、2400 W) と 8 個の冷却ファンが搭載されています。柔軟性に優れたコンパクトな設計の FX2 シャーシでは、必要な時と場所に応じてリソースをシンプルかつ効率よくインフラストラクチャに追加できるため、需要と予算のニーズに合わせて投資レベルを決定できます。また、FX2 エンクロージャは、ケーブル配線の簡素化、サーバ内の東西トラフィックの改善、および LAN/SAN コンバージェンスの有効化を可能にする複数の IO アグリゲータへの I/O モジュールも提供し、コストと複雑さを低減します。

CMC の詳細については、www.dell.com/support/article/sln311283 を参照してください。

iDRAC サービスモジュール

このモジュールは、オペレーティングシステム (OS) からの監視および設定情報によって iDRAC を補完します。また、OS から iSM インタフェースの制限されたバージョンにアクセスすることもできます。iDRAC インタフェースで iSM の機能を有効または無効にして、サーバのオペレーティングシステムで消費される CPU とメモリを制御できます。

iDRAC サービスモジュールは、次の機能を備えています。

- オペレーティングシステム (OS) 情報の表示。
- Lifecycle Controller ログのオペレーティングシステムログへの複製。
- 自動システムリカバリの実行。
- Windows Management Instrumentation (WMI) 情報の入力。
- SupportAssist Collection との統合。
- NVMe クラス PCIe SSD での削除の準備オプションの使用。
- ホスト IP を使用した iDRAC インタフェースへのアクセス。
- リモート iDRAC を使用した、第 13 世代 PowerEdge サーバのハードリセット。
- ホストオペレーティングシステムからの iDRAC MIB 互換 SNMP トラップへのアクセス。

詳細については、www.dell.com/idracmanuals にある『iDRAC User's Guide』(iDRAC ユーザーズガイド) を参照してください。

Dell Remote Access Controller Administration (RACADM) CLI

RACADM コマンドラインユーティリティは、PowerEdge サーバのインベントリ、設定、アップデート、および正常性ステータスのチェックを実行するための、スクリプト可能なインタフェースを提供します。RACADM は以下の複数のモードで動作します。

- ローカル - 管理下サーバのオペレーティングシステムからの RACADM コマンドの実行をサポートします。
- SSH または Telnet - ファームウェア RACADM と呼ばれ、SSH または Telnet を使用して iDRAC にログインすることによってアクセスできます。
- リモート - ラップトップまたはデスクトップなどのリモート管理ステーションからの RACADM コマンドの実行をサポートします。

RACADM は、Lifecycle Controller 搭載 iDRAC、および M1000e、VRTX、FX2 の各モジュールシステムの Chassis Management Controller でサポートされます。ローカルおよびリモート RACADM は、Windows Server、Windows クライアント、および Red Hat、SuSe、Ubuntu の各 Linux でサポートされます。

詳細については、www.dell.com/idracmanuals にある『RACADM Command Line Reference Guide for iDRAC and CMC』(iDRAC / CMC 向け RACADM コマンドラインリファレンスガイド) を参照してください。

Lifecycle Controller 搭載 iDRAC の組み込み型管理 API

Lifecycle Controller 搭載 iDRAC は、PowerEdge サーバのスケラブルな自動管理を可能にする、標準ベースのさまざまなアプリケーションプログラミングインタフェース (API) を提供します。標準のシステム管理 API は、IEEE (Institute of Electrical and Electronics Engineers) や DMTF (Distributed

Management Task Force) などの組織によって開発されたものです。これらの API は、管理機能 (検出、インベントリ、正常性ステータスのチェック、設定、アップデート、電源管理など) を自動化するために、商用のシステム管理製品と、IT スタッフによって開発されたカスタムプログラムやスクリプトで広く使用されています。Lifecycle Controller 搭載の iDRAC によってサポートされる API には、以下のものがあります。

- **iDRAC RESTful API** : DMTF Redfish 標準に基づいて Dell EMC オペレーションを拡張する RESTful インタフェースを提供します。これには、RESTful サーバ設定、モジュラーサーバ機能のサポート、OS ネットワーキングの詳細なインベントリとステータスの表示が含まれています。
- **Redfish 対応の iDRAC RESTful API** : 2015 年、DMTF Scalable platforms Management Forum は、Redfish 対応の iDRAC RESTful API を公開しました。これは、業界標準のオープンな仕様とスキーマであり、スケーラブルなハードウェアプラットフォームをシンプルかつセキュアな最新手法で管理したい IT 管理者のニーズを満たすよう設計されています。Dell EMC は iDRAC RESTful API に大きく貢献しており、SPMF の共同議長を務め、iDRAC RESTful API のメリットを啓蒙するだけでなく、業界をリードするシステム管理ソリューションを通じたメリットの提供に尽力しています。iDRAC RESTful API は、ハイパーメディア RESTful インタフェース内のデータモデル表現を使用した、次世代の管理標準です。このデータモデルは、標準のマシンが読み取れるスキーマによって定義されており、JSON で表現したメッセージのペイロードと OData v4 プロトコルが用いられます。
- **WSMan** : 2008 年に DMTF によって最初に公開された WSMan (Web Services For Management) API は、Lifecycle Controller 搭載の iDRAC によって提供される最も成熟した堅牢な API です。WSMan は、共通情報モデルを用いてモデル化されたデータと共にシンプルオブジェクトアクセスプロトコル (SOAP) を使用します。WSMan は、管理アプリケーションと管理下リソースとの間に相互運用性を提供するほか、Web サービス仕様と使用要件のコアセットを識別して、すべてのシステム管理の中心となる一般的な操作セットを公開します。
- **IPMI** : Intelligent Platform Management Interface (IPMI) は、LAN およびシリアルインタフェースの両方で動作可能な、メッセージベースのハードウェアレベルのインタフェース仕様です。IPMI は、サーバーのベンダー、システム管理ソリューション、およびオープンソースソフトウェアによって幅広くサポートされています。
- **SNMP** : Simple Network Management Protocol (SNMP) は、ネットワークデバイスの管理の標準化に貢献しています。SNMP によって、ネットワークスイッチとルーターの監視用に作成された商用の管理コンソールで、x86 サーバも監視できるようになります。SNMP は主にシステム上の問題を管理者にアラートするイベントメッセージの配信に使用されますが、サーバの検出、インベントリ作成、設定にも使用できます。

システム管理タスクの自動化と API 統合の簡素化を支援するため、Redfish および WSMan インタフェースで iDRAC RESTful API を活用した PowerShell および Python のライブラリとスクリプトの例を提供しています。これらのライブラリと例は、<https://www.github.com/dell> にある Dell GitHub リポジトリから入手できます。Lifecycle Controller 搭載 iDRAC のページには、組み込み型管理 API の使い方を詳述したテクニカルホワイトペーパーのライブラリがあります。詳細については、www.dell.com/support/article/sln311300 および www.dell.com/support/article/sln311809 を参照してください。

Dell コンソール

OpenManage Essentials

OpenManage Essentials は、サーバ、ストレージ、ネットワークなどのデルのハードウェアインフラストラクチャを監視、および PowerEdge サーバのライフサイクルを管理するための 1 対多の管理コンソールです。Windows、Linux、VMware、HyperV 環境をサポートします。OME は、システム管理者にシンプルで使いやすいインタフェースを実現し、Dell EMC システムの稼働時間と正常性を最大限に高めます。以下を行うことができます。

- PowerEdge サーバ、EqualLogic または MD シリーズストレージ、PowerConnect と Force 10 スwitch の正常性ステータスとイベントを監視します。
- PowerEdge サーバ、ブレードシステム、および内部ストレージアレイを対象としたハードウェアレベルの制御と管理を提供します。
- iDRAC、CMC、EQL グループマネージャなどの要素管理インタフェースの起動とリンクを行います。
- 以下の Dell EMC ソリューションを統合しました。
 - Dell EMC Repository Manager : OpenManage Essentials が使用できるカスタマイズされたサーバアップデートベースラインを構築します。
 - OpenManage Power Center : サーバ内の電力消費を最適化します。
 - SupportAssist : インテリジェントな分析と診断を行って、可用性を最大化し、ユーザーの介入を減らすために、ハードウェア障害の自動通知を Dell EMC のテクニカルサポートに安全に送信します。このソリューションは、Dell EMC ProSupport および ProSupport Plus の一部として追加費用なしで利用できます。
- サードパーティー統合のための REST インタフェース API のサポートを提供します。
- サーバ構成の管理 : iDRAC Enterprise または iDRAC Express のライセンス付きの第 14 世代 PowerEdge サーバに対する手数料ベースのライセンスです。次のような特徴があります。
 - PowerEdge ベアメタルサーバにおける、テンプレートを使用したサーバまたはシャーシの構成、およびオペレーティングシステムの導入。

- サーバー稼働中に、顧客定義のベースライン構成から、サーバーやシャーシの問題を自動的に検出して通知。
- iDRAC を使用した、ネットワーク経由でマウントされた ISO からのシステムの起動。
- M1000e シャーシ内の FN-IOM および M-IOA 設定の複製。
- FN-IOM および M-IOA に対する VLAN 管理のサポート。

詳細については、www.dell.com/support/article/sln312494 を参照してください。

OpenManage Mobile

Dell EMC OpenManage Mobile (OMM) は、Android および iOS モバイルデバイスからサーバと関連デバイスを管理するためのモバイルアプリケーションです。OpenManage Mobile により、IT 管理者はサーバの設定、監視、修正タスクを実行できます。

OpenManage Mobile を使用する利点

- 電源ケーブルの接続、モバイルデバイスとサーバの接続、IP アドレスの割り当て、資格情報の変更、主要な BIOS 属性の更新など、基本的なサーバのセットアップを実行できます。
- OpenManage Essentials コンソールからのプロアクティブな通知を受信するよう登録して、サーバの不具合を検出できます。
- モバイルデバイスの大型 LCD ディスプレイと同等の大きな画面でサーバ情報を確認できます。
- Android タブレットまたは iPad を使用してシステムコンソールにアクセスすることで、面倒なクラッシュ対応作業が減少します。
- QR コードに組み込まれた iDRAC 資格情報をスキャンすることで、簡単かつ迅速に初回ログインを実行できます。
- Dell EMC PowerEdge 第 14 世代サーバの工場出荷時のデフォルトのパスワードを一括アップデートできます。

OpenManage Mobile から PowerEdge サーバへのアクセス

OpenManage Mobile では、以下の 3 つの方法で Dell EMC PowerEdge サーバにアクセスし、管理することができます。

iDRAC への at-the-server アクセス

第 14 世代 PowerEdge サーバ : OMM は、Quick Sync 2 モジュール経由で第 14 世代の PowerEdge サーバにアクセスできます。接続後、IT 管理者は IP アドレスや BIOS の設定、Dell EMC SupportAssist レポートの共有、サーバインベントリ、正常性ステータス、ログの確認、またはサーバの電源の入れ直しを行うことができます。

Quick Sync 2 は、複数の第 14 世代 PowerEdge ラック型およびタワー型サーバでサポートされています。

第 13 世代 PowerEdge サーバ : OMM は、Quick Sync ベゼル経由で第 13 世代の PowerEdge サーバにアクセスできます。接続後、IT 管理者は IP アドレスの設定、サーバインベントリ、正常性ステータス、ログの確認、またはサーバの電源の入れ直しを行うことができます。

Quick Sync ベゼルは、PowerEdge R730、R730xd、R630 サーバでサポートされています。

① メモ:

at-the-server アクセスでは、Quick Sync 2 モジュールまたは Quick Sync ベゼルのインストールする必要があります。

iDRAC へのリモートアクセス

OMM は、セキュリティ保護された内部ネットワーク経由で、どこからでも第 12、13、14 世代の PowerEdge サーバにリモートアクセスできます。接続後、IT 管理者は IP アドレスや BIOS の設定、Dell EMC SupportAssist レポートの共有、サーバインベントリ、正常性ステータス、ログの確認、またはサーバの電源の入れ直しを行うことができます。

- ① **メモ:** サーバ、モデル、世代によって機能は異なります。iDRAC または OpenManage Essentials にリモートでアクセスする際に、Android または iOS デバイス以外のハードウェアは必要ありません。

OpenManage Essentials (OME) コンソール経由でのサーバへのリモートアクセス

OMM は、v 2.1 以降の OpenManage Essentials(OME)コンソール経由で PowerEdge サーバにアクセスできます。IT 管理者は、Dell EMC サーバ、ストレージ、ネットワーク、ファイアウォールアプライアンスなど、OpenManage Essentials を使用したすべての管理下システム、およびその他の OME 対応のサードパーティ製ハードウェアを監視できます。また、OMM は OME コンソールからのプロアクティブな通知を受信することもできます。

OpenManage Essentials の詳細とダウンロードリンクは、www.dell.com/esmmanuals で利用できます。

OpenManage Mobile の主な機能

OpenManage Mobile の主な機能は以下のとおりです。

アクセス方法

OpenManage Mobile は、さまざまなデバイスに接続し、タスクを実行するのに役立ちます。

- 単一のモバイルデバイスから、複数の OpenManage Essentials コンソールに接続します。
- 複数の PowerEdge サーバにリモートで接続します。
- Quick Sync 2 モジュール経由で第 14 世代 PowerEdge サーバに接続します (Android および iOS を使用)。
- Quick Sync ベゼル経由で第 13 世代 PowerEdge サーバに接続します (Android のみを使用)。

通知の管理

OpenManage Mobile は、お使いのモバイルデバイスからの通知を管理するのに役立ちます。

- OME からの重要なアラート通知を受信します。
- アラートを確認、転送、および削除します。

監視

OpenManage Mobile は、お使いのモバイルデバイスを使用してシステムを監視するのに役立ちます。

- 個々のサーバの詳細、正常性ステータス、ファームウェアインベントリ、システムイベントログ、LC ログを参照します。必要に応じて詳細を共有または転送します。
- SupportAssist レポート、またはクラッシュ画面やビデオにアクセスし、共有します。
- サーバ保証情報にアクセスします。

基本的なサーバのセットアップと設定

OpenManage Mobile では、基本的なサーバのセットアップと構成を行うことができます。

- 1 つまたは複数のサーバを手動で同時に設定します。OMM からサーバの AutoUpdate フラグを更新することも可能です。
- RACADM コマンドを実行し、モバイルデバイスで出力を直接取得します。
- システムコンソールにアクセスし、サーバ OS のデスクトップを表示します。

① **メモ:** この機能を使用するには、サードパーティ製のアプリケーションをダウンロードする必要があります。詳細については、OMM アプリケーションを参照してください。

- モバイルアプリケーションから、電源の投入、電源の入れ直し、再起動、シャットダウンといったサーバ管理機能を実行します。

デモモード

「デモモード」にアクセスし、OpenManage Mobile の機能について学びます。お客様、技術者、営業担当者など、OpenManage Mobile ユーザーは、アプリケーションに含まれている事前に作成されたオフラインの「デモデータベース」を使用して、OpenManage Mobile の機能をプレビューすることができます。

一括アップデート

OpenManage Mobile を使用すると、Dell EMC PowerEdge サーバについて、工場出荷時のデフォルトサーバパスワードをバッチアップデートすることができます。

① メモ: この機能を使用するには、Dell EMC License Manager v1.5 をインストールする必要があります。この機能は、第 14 世代の PowerEdge サーバでのみ使用できます。

OpenManage Power Center

OpenManage Power Center は、Dell EMC サーバ、配電ユニット (PDU)、無停電電源装置 (UPS) の電力使用量と温度測定情報を読み取ることができる、1 対多アプリケーションです。この情報は、ラック、行、およびルームレベルのビューに集約できます。iDRAC Enterprise ライセンスを使用しているサーバでは、消費電力に上限を設定したり、調整したりすることもできます。データセンター冷却デバイスの電圧低下や障害などの外部イベントが原因で、電力に上限を設定して消費電力を削減することが必要になる場合があります。電力上限設定を使用すると、ラック内のサーバの台数を増やし、そのラックに供給する電力を適合させることも安全に行うことができます。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『OpenManage Power Center User's Guide』(OpenManage Power Center ユーザーズガイド) を参照してください。

Dell EMC アップデートユーティリティ

次の表は、アップデートユーティリティとサポートされるオペレーティングシステムのリストです。

表 1. Dell EMC アップデートユーティリティ

製品	Windows	Linux
Dell EMC Repository Manager	有	-
① メモ: Dell EMC Repository Manager は、Windows または Linux ベースのアップデートツールを作成することができ、Windows 仮想マシン上で実行可能です。		
Dell EMC Update Packages	有	有
Dell EMC Server Update Utility	有	有
Dell EMC Linux Repository	-	有

Dell EMC Repository Manager

Dell EMC Repository Manager (DRM) は、次のことを行う際に役立つアプリケーションです。

- データセンター内のシステムに関連するアップデートを識別する
- アップデートが利用可能になったことを把握して通知する
- アップデートをさまざまな導入形式にパッケージ化する

DRM はベースラインリポジトリの作成を自動化するために、iDRAC/LC、OpenManage Essentials、Chassis Management Controller、VMware vCenter 向け OpenManage Integration、および OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) との高度な統合機能を提供します。また、DRM は、導入に使用できるカスタムカタログにもアップデートをパッケージ化します。

Dell EMC Repository Manager は次の導入ツールを作成できます。

- カスタムカタログ
- 軽量導入パック
- 起動可能な Linux ISO
- カスタムサーバーアップデートユーティリティ (SUU)

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『*Dell EMC Repository Manager User's Guide*』(Dell EMC Repository Manager ユーザーズガイド) を参照してください。

Dell EMC Update Packages

Dell EMC Update Packages (DUP) は、サーバ上のコンポーネントと OMSA や iSM などのアプリケーションをアップデートする完全独立型の実行可能パッケージで、Microsoft Windows または Linux に対応しています。

DUP は GUI または CLI モードで実行できます。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『*Dell EMC Update Packages User's Guide*』(Dell EMC Update Packages ユーザーズガイド) を参照してください。

Dell EMC Server Update Utility

Dell EMC Server Update Utility (SUU) は、アップデート、インベントリコレクタ、およびアップデートアプリケーションの集まりを含むアプリケーションです。ターゲットシステムで SUU を実行すると、SUU はどのアップデートが適切かを判断し、該当するアップデートを適用します。

SUU は www.dell.com/support からダウンロードできます。または、Dell EMC Repository Manager (DRM) を使用して、カスタム SUU を作成できます。www.dell.com/support から入手できる SUU には、現在サポートされているすべての PowerEdge プラットフォーム用の全アップデートが含まれています。DRM を使用すると、お使いのデータセンター内のシステムのアップデートだけを含むカスタム SUU を作成できます。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『*Dell EMC Update Utility User's Guide*』(Dell EMC アップデートユーティリティユーザーズガイド) を参照してください。

Dell EMC System Update

Dell EMC System Update (DSU) は、Linux オペレーティングシステムおよび Microsoft Windows オペレーティングシステム向けの Dell EMC PowerEdge サーバアップデートを配布するために最適化された CLI アプリケーションです。DSU はスクリプトに最適化されたツールで、使いやすさ、自動化、柔軟性を強化します。DSU は、RHEL、SLES、Ubuntu、Windows Server など、幅広いオペレーティングシステムで機能します。

① **メモ:** DSU v1.4 以上は、Smart ブート可能な ISO を容易に作成できるように強化されています。

詳細については、www.dell.com/support/article/sln310654 を参照してください。

サードパーティコンソールとの統合

Dell プラグインは、次のとおりです。

- Microsoft System Center Operations Manager 向け Dell EMC Management Pack Suite
- Microsoft System Center Configuration Manager 向け Lifecycle Controller Integration
- Microsoft System Center Configuration Manager 向け Dell EMC Deployment Pack
- System Center Virtual Machine Manager 向け Lifecycle Controller Integration
- Microsoft System Center Virtual Machine Manager (Hyper-V) 向け Dell EMC PRO Management Pack
- OpenManage Integration for VMware vCenter
- BMC Software

Microsoft System Center Operations Manager 向け Dell EMC Server Management Pack Suite

Dell EMC Server Management Pack はインバンドとアウトオブバンド (エージェントフリー) のオプションの両方を提供します。このオプションにより、System Center Operations Manager は、定義されたネットワークセグメントで以下のシステムのステータスを検出および監視し、正確に表すことができます。

- PowerEdge サーバー
- 統合型プラットフォーム
- iDRAC
- CMC

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『*Microsoft System Center Operations Manager Server Management Pack User's Guide*』 (Microsoft System Center Operations Manager Server Management Pack ユーザーズガイド) を参照してください。

System Center Configuration Manager 向け Dell EMC OpenManage Integration for Microsoft System Center

System Center Configuration Manager 向け Dell EMC OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) は、エージェントフリーでオペレーティングシステムとハイパーバイザに依存しない設定、OS の導入、PowerEdge サーバのファームウェアアップデートを実現します。自動化されたプロセスにより、ベアメタル状態からのサーバの設定で手順、時間、コストを削減できるほか、マルチベンダーのオペレーティングシステムおよびハイパーバイザ環境内で、リモートでの 1 対多のオペレーティングシステム導入を準備する際にも、手順、時間、コストを削減できます。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『*Dell EMC OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) for System Center Configuration Manager User's Guide*』 (Dell EMC OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) ユーザーズガイド) を参照してください。

Microsoft System Center Configuration Manager 向け Dell EMC Server Deployment Pack

Dell EMC Server Deployment Pack は、OpenManage Deployment Toolkit (DTK) および PXE ベースの OS 導入を使用して、ネットワーク全体の PowerEdge サーバーにおける各種 Microsoft オペレーティングシステムのベアメタル設定と導入を自動化します。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『Dell EMC Server Deployment Pack for Microsoft System Center Configuration Manager User's Guide』(Microsoft System Center Configuration Manager 向け Dell EMC Server Deployment Pack ユーザーズガイド) を参照してください。

System Center Virtual Machine Manager 向け Dell EMC OpenManage Integration for Microsoft System Center

System Center Virtual Machine Manager 向け Dell EMC OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) は、ハードウェア設定と OS 導入の自動化および簡素化に役立ちます。

OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) を使用することの利点は、以下のとおりです。

- 1 対多数の OS 展開に必要な時間と作業量が削減されます。
- iDRAC/LC を使用し、System Center Virtual Machine Manager コンソールを通じて、エージェントフリーかつアウトオブバンドのハードウェア設定、パッチ適用、導入が可能です。

OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) を使用すれば、以下のことを実行できます。

- エクスペリエンスの合理化と機能強化のために Update Center を使用して、1 つのウィンドウ内で多段階のワークフローを実現。
- 検出段階でのクラスタ、シャーシ、ホスト、未割り当てのサーバーグループに基づいて、ラックとモジュラーサーバーを仮想グループとして自動的にグループ化。
- SCVMM ホストを OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) アプライアンスと同期することでホストを管理。
- 統合化された Dell Remote Access Controller (iDRAC)、Chassis Management Controller (CMC)、および複数のワークフローに使用されているプロキシサーバーの資格情報の提供。
- Microsoft System Center Virtual Machine Manager へのアクセス。
- 簡略化された実装および SCVMM での初期構成のための Virtual Appliance (ソフトウェアモデル) としてのインストール。
- PowerEdge サーバーコンプライアンスをチェックして、必要なファームウェアリビジョンがインストールされていることを確認。
- ベアメタルサーバーに LC での iDRAC を有効にするための自動検出およびハンドシェイクの実行。これは、OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) アプライアンスを通じた SCVMM コンソールの特定に役立ちます。
- LC ネットワークで iDRAC 用の静的 IP を使用しながら、未割り当ての PowerEdge サーバーを手動で検出。
- IT 管理者のデータセンターで展開する適切なサーバーの選択に役立つ、検出されたサーバーの主なインベントリの詳細の閲覧。
- IT 管理者が定義する標準に基づいたゴールデン構成とも呼ばれる理想的なサーバー構成を準備し、この構成を仮想環境への展開を目的とするサーバーに迅速かつ一貫的に複製することを可能にします。
- IT 管理者が、反復的な管理タスクおよび時間消費を削減するためにポリシーベースおよびプロファイルベースの構成テンプレートを開発および管理することに役立ちます。
- 次のオプションを使用した OS およびハイパーバイザーの展開：
 - OS 展開のためのサポートされているすべてのオペレーティングシステムのドライバパックを含む LC での iDRAC。
 - Dell Deployment Toolkit (DTK) から任意的にダウンロード可能な OS ドライバ付きのカスタマイズされた Microsoft Windows Pre-installation Environment (WinPE) のイメージの準備。
 - LC ドライバパックの存在に関係なく、指定されたゴールデン構成に基づいたハイパーバイザーの展開の複製、および BIOS、RAID、およびブート順序の設定の複製。
- サーバーのオペレーティングシステムのリモートのインストール。
- iDRAC および LC のユーザーインターフェースの実行によるインベントリの情報の閲覧およびトラブルシューティングタスクの実行。
- DLCI アプライアンス内で実行されるジョブおよびタスクのデータログの閲覧。
- iDRAC/LC の認証およびアクセスのための Active Directory の資格情報の使用。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『Dell EMC OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) for System Center Virtual Machine Manager User's Guide』(System Center Virtual Machine Manager 向け Dell EMC OpenManage Integration for Microsoft System Center (OMIMSSC) ユーザーズガイド) を参照してください。

Microsoft System Center Virtual Machine Manager 向け Dell EMC Server PRO System Center Management Pack

Dell EMC Server PRO Management Pack は、温度、メモリ、電源装置に関する PowerEdge サーバーの情報を Microsoft System Center Virtual Machine Manager (SCVMM) および Operations Manager (SCOM) と統合して、Microsoft Hyper-V での仮想ワークロードをホストするサーバーを効率的に管理します。システムが侵害された場合の是正処置を迅速に実装できます。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『Dell EMC server PRO Management Pack for Microsoft System Center Virtual Machine Manager User's Guide』(Microsoft System Center Virtual Machine Manager 向け Dell EMC Server PRO Management Pack ユーザーズガイド) を参照してください。

Dell EMC OpenManage Integration for VMware vCenter

Dell EMC OpenManage Integration for VMware vCenter を使用すると、PowerEdge サーバのハードウェアとファームウェアの監視、プロビジョニング、管理を行うことができます。これらのタスクは、専用の Dell EMC メニューから実行できます。このメニューには VMware vCenter コンソールから直接アクセスできます。OMIVV では、vCenter と同じデータベースのアクセスコントロールモデルを使用して、ハードウェア環境の細かい制御とレポート作成も可能です。vRealize Operations Manager 用 OpenManage Management Pack は OMIVV v4.0 以降で使用できます。これはハードウェアの正常性チェックと vRealize Operations のアラート通知に役立ちます。また、サーバー環境のダッシュボードとレポート作成も含まれます。

① **メモ:** Dell EMC Repository Manager は、OpenManage Integration for VMware vCenter と統合されています。Dell EMC Repository Manager は高度な機能を提供し、新しいアップデートの検出と展開を簡素化します。

仮想化環境内で、次のような Dell EMC ハードウェアの管理と監視を実施できます。

- サーバーおよびシャーシの環境のアラートおよび監視
- サーバーおよびシャーシの監視およびレポート作成
- サーバー上のファームウェアの更新
- 拡張オプションの展開

詳細については、www.dell.com/support/article/sln311238 を参照してください。

BMC Software

Dell は BMC Software と共に、サーバー、ストレージ、ネットワーク管理機能を、BMC Software のプロセスおよびデータセンター自動化製品と統合しました。Dell と BMC Software のパートナーシップは、Dell と BMC Software ベースの IT インフラストラクチャおよびサービスによって最高水準のデータセンターとビジネスサービス管理機能を提供することに貢献しています。Dell 製品と BMC Software 製品の統合は、Dell 自体の IT 部門で注目されており、BMC Software が Dell の IT 自動化の主要プロセスを支援し、BMC Software の複数のソリューションを展開することによって応答性を向上させました。

詳細に関しては、http://i.dell.com/sites/doccontent/shared-content/data-sheets/en/Documents/The_Combined_Power_of_BMC_and_Dell.pdf の『The combined power of BMC and Dell』(BMC と Dell の統合によるパワー) を参照してください。

サードパーティシステム管理コンソールとの接続

以下の表に、接続製品とそれをサポートしている管理ステーションのオペレーティングシステムを示します。

表 2. サードパーティコンソールとの接続

Vendor (ベンダー)	製品	サードパーティコンソール向け OpenManage Connection	Windows	Linux	ESXi
Hewlett Packard Enterprise (HPE)	Windows の Operations Manager (OM)	HPE Operations Manager for Windows 向け OpenManage Smart Plug-in (SPI)	有	-	有
		① メモ: Smart Plug-in で使用できるライセンスおよびライセンス可能機能の管理には、Dell Connections License Manager を使用します。			
	Windows の Operations Manager i (OMi)	Dell EMC OpenManage HPE OMi Operations Connector	有	-	有
IBM	Tivoli Netcool / OMNIbus	IBM Tivoli Netcool/OMNIbus (ITNO) 向け OpenManage Connection	有	有	有
Nagios Oracle	Tivoli Network Manager IP Edition	IBM Tivoli Network Manager (ITNM) IP Edition 向け OpenManage Connection	有	有	有
		① メモ: ITNM IP Edition 向け OpenManage Connection で使用できるライセンスおよびライセンス可能な各種機能を管理するには、Dell Connections License Manager を使用します。			
	Nagios-Core	Nagios Core 向け OpenManage Plug-in	-	有	有
	Nagios-XI	Nagios XI 向け OpenManage Plug-in	-	有	有
	Enterprise Manager	Oracle Enterprise Manager (OEM) 向け OpenManage Plug-in	有	有	有
CA のテクノロジー	ネットワークとシステムの管理 (NSM)	CA NSM 向け OpenManage Connection	有	-	-

Dell EMC OpenManage HPE OMi Operations Connector

Dell EMC OpenManage HPE OMi Operations Connector は、Dell EMC OpenManage Essential (OME) を Micro Focus Operations Manager i (OMi) に統合します。OME 用の Operations Connector は、イベントやトポロジに関するシステム管理データを OME から収集して OMi に転送することにより、システム管理者や IT 管理者がデータセンター内の Dell EMC デバイスを包括的に把握するのに役立ちます。また、Micro Focus OMi 環境で Web コンソールから OME を直接起動することができ、また Dell EMC デバイスのトラブルシューティング、構成、管理タスクを実行できます。

① | メモ: HPE Operations Bridge / Operations Manager i (OMi) / Operations Manager は、Micro Focus の一部になりました。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『Dell EMC HPE Operations Manager i (OMi) Operations Connector User's Guide』(Dell EMC HPE Operations Manager i (OMi) Operations Connector ユーザーズガイド) を参照してください。

HPE Operations Manager for Windows 向け Dell EMC Smart Plug-in

Micro Focus Operations Manager 向け Dell EMC Smart Plug-in (SPI) は、Micro Focus Operations Manager が管理しているデータセンター環境にある以下の Dell EMC デバイスの検出、分類、監視を行います。エージェントフリー (帯域外) とエージェントベース (帯域内) の 2 つオプションがあります。

- PowerEdge サーバー
- iDRAC
- Dell EMC モジュラーインフラストラクチャ
- Dell EMC ストレージレイ
- Dell EMC ネットワーキングデバイス
- Dell EMC ワークステーション

1 対 1 Dell EMC デバイスコンソール (iDRAC Web コンソールなど) を起動したり、OM コンソール内から 1 対多 Dell EMC ツール (OpenManage Essentials など) を起動して、Dell EMC デバイスで、設定、トラブルシューティング、その他のシステム管理アクティビティを実行することができます。

📌 | メモ: HPE Operations Bridge / Operations Manager i (OMi) / Operations Manager は、Micro Focus の一部になりました。

詳細については、www.dell.com/support にある『Dell Smart Plug-in For HP Operations Manager For Microsoft Windows User's Guide』(Dell Smart Plug-in For HP Operations Manager For Microsoft Windows ユーザーズガイド) を参照してください。

IBM Tivoli Netcool OMNIbus 向け OpenManage Connection

IBM Tivoli Netcool/OMNIbus 向け OpenManage Connection は、PowerEdge サーバー、iDRAC、モジュラーインフラストラクチャ、ワークステーション、ストレージレイ、およびネットワークデバイスを対象とした、エージェントフリー (アウトオブバンド) の監視を提供します。これには、IBM Tivoli Netcool/OMNIbus コンソール内からのイベントまたはアラートの自己相関が含まれます。また、Netcool/OMNIbus コンソール内からの 1 対 1 のデバイスコンソール (iDRAC Web コンソールなど) の起動や、1 対多の Dell ツール (OpenManage Essentials など) の起動をサポートします。これは、Dell デバイスに関する設定、トラブルシューティング、およびその他のシステム管理アクティビティを実行する際に役立ちます。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『OpenManage Connection for IBM Tivoli Netcool/OMNIbus User's Guide』(OpenManage Connection for IBM Tivoli Netcool/OMNIbus ユーザーズガイド) を参照してください。

IBM Tivoli Network Manager IP Edition 向け OpenManage Connection

IBM Tivoli Network Manager (ITNM) IP Edition 向け OpenManage Connection は、データセンター環境内でのシステムの検出、分類、監視を目的とした、エージェントフリー (アウトオブバンド) のオプションとエージェントベース (インバンド) のオプションの両方を提供します。

- PowerEdge サーバー
- iDRAC
- Dell EMC モジュラーインフラストラクチャ
- Dell EMC ストレージレイ
- Dell EMC ネットワーキング

IBM Tivoli Netcool/OMNibus 向け OpenManage Connection と共に、より迅速な障害検出とソリューションのためのイベント監視と自動相関も提供できます。1 対 1 デバイスコンソール (iDRAC Web コンソールなど) を起動したり、ITNM コンソール内から 1 対多 Dell ツール (OpenManage Essentials など) を起動して、Dell EMC デバイスで、設定、トラブルシューティング、その他のシステム管理アクティビティを実行することができます。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『*OpenManage Connection for IBM Tivoli Network Manager IP Edition User's Guide*』 (IBM Tivoli Network Manager IP Edition 向け OpenManage Connection ユーザーズガイド) を参照してください。

Nagios Core 向け OpenManage Plug-in

Nagios Core 向け OpenManage Plug-in は、エージェントフリー (帯域外) 方式により、インベントリの検出と、Nagios Core が管理しているデータセンター環境にある以下の Dell EMC デバイスの監視を行います。

- PowerEdge サーバー
- iDRAC
- Dell EMC モジュラーインフラストラクチャ
- Dell EMC ストレージアレイ
- Dell EMC ネットワーキングデバイス

このプラグインを使用すれば、障害のより迅速な検出および解決のための全体およびコンポーネントレベルの正常性監視など、Dell EMC デバイスの包括的なハードウェアの可視性および正常性監視情報を手に入れることができます。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『*OpenManage Plug-in for Nagios Core User's Guide*』 (Nagios Core 向け OpenManage Plug-in ユーザーズガイド) を参照してください。

Nagios XI 向け OpenManage Plug-in

Nagios XI 向け OpenManage Plug-in は、エージェントフリー (帯域外) 方式により、インベントリの検出と、Nagios XI が管理しているデータセンター環境にある以下の Dell EMC デバイスの監視を行います。

- PowerEdge サーバー
- iDRAC
- Dell EMC モジュラーインフラストラクチャ
- Dell EMC ストレージアレイ
- Dell EMC ネットワーキングデバイス

このプラグインを使用すれば、障害のより迅速な検出および解決のための全体およびコンポーネントレベルの正常性監視など、Dell EMC デバイスの包括的なハードウェアの可視性および正常性監視情報を手に入れることができます。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『*OpenManage Plug-in for Nagios XI User's Guide*』 (Nagios XI 向け OpenManage Plug-in ユーザーズガイド) を参照してください。

Oracle Enterprise Manager 向け OpenManage Plug-in

Oracle Enterprise Manager (OEM) 12c 向け OpenManage Plug-in を使用すれば、OpenManage Essentials (OME) によるデータセンター管理を Enterprise Manager に統合することができます。OME は、Enterprise Manager コンソール内からインベントリを検出して、以下の Dell デバイスを直接監視するのに役立ちます。

- PowerEdge サーバー
- iDRAC

- Dell EMC モジュラーインフラストラクチャ
- Dell EMC ストレージアレイ
- Dell EMC ネットワーキング

また、基盤となる Dell インフラストラクチャに Oracle データベースのワークロードを自動および手動でマッピングする機能も提供します。さらに、Enterprise Manager コンソール内から、1 対 1 のデバイスコンソール (iDRAC Web コンソールなど) や 1 対多の Dell ツール (OpenManage Essentials など) を起動して、設定、トラブルシューティング、他のシステム管理アクティビティを Dell デバイス上で実行できます。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『*OpenManage Plug-in for Oracle Enterprise Manager User's Guide*』(Oracle Enterprise Manager 向け OpenManage Plug-in ユーザーズガイド) を参照してください。

CA Network and Systems Management 向け OpenManage Connection

CA Network and Systems Management (NSM) 向け OpenManage Connection を使用すると、PowerEdge サーバと PowerVault ストレージアレイの統合的に監視できます。CA NSM コンソール画面から、正常性とアラートのリアルタイムでの監視を可能にします。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『*OpenManage Connection for CA NSM User's Guide*』(CA NSM 向け OpenManage Connection ユーザーズガイド) を参照してください。

CA Spectrum および CA Unified Infrastructure Management

デルは CA Technologies とパートナー契約を結び、CA Spectrum および CA UIM (Unified Infrastructure Management) (ネイティブ統合) を使用した Dell EMC およびネットワークスイッチのネイティブの監視を実現しています。

CA Spectrum は PowerEdge サーバおよびネットワークスイッチの監視をサポートしており、一方で CA UIM (旧称 CA Nimsoft Monitor) は PowerEdge サーバの監視をサポートしています。デルと CA Technologies はそのパートナーシップにより、最高レベルのデータセンターおよびビジネスサービス管理機能を両社共通のお客様に提供しており、お客様の TCO (総所有コスト) の最適化に貢献しています。

詳細については、<http://en.community.dell.com/techcenter/systems-management/w/wiki/4105.dell-openmanage-connections-for-partner-consoles> (www.dell.com/esmmanuals のサイト内) を参照してください。

レガシー - Dell ハードウェア管理ツール

トピック :

- OpenManage Server Administrator
- Baseboard Management Controller Management Utilities
- OpenManage Client Instrumentation
- Dell Remote Access Configuration Tool
- OpenManage Deployment Toolkit
- Dell IPMI ツール

OpenManage Server Administrator

OpenManage Server Administrator は、ローカルサーバーとリモートサーバーの両方、およびそのストレージコントローラと Direct Attached Storage (DAS)を対象とした包括的な 1 対 1 のシステム管理ソリューションを提供します。次のインタフェースを介して通信が可能です - GUI、WMI、SNMP および CLIVIEW システムの設定、正常性、パフォーマンス。Server Administrator は、次の目的で使用できます。

- システムの設定、正常性、インベントリ、およびシステムの資産情報を表示し、また、OMSA GUI コンソールからリモートにサーバーをシャットダウンする機能を提供する
- オプション ROM ユーティリティを使用せずに、すべてのサポートされている RAID と非 RAID コントローラに対して監視および設定機能を実行します。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『OpenManage Server Administrator Storage Management User's Guide』(OpenManage Server Administrator Storage Management ユーザーズガイド) を参照してください。

Baseboard Management Controller Management Utilities

Baseboard Management は、システム基板上のさまざまなセンサーと通信してシステムの重大なイベントを監視し、特定のパラメータが事前設定されたしきい値を超えたときに、アラートを送信してイベントをログに記録します。Baseboard Management Controller は、業界標準の Intelligent Platform Management Interface (IPMI) 仕様をサポートしており、リモートからのシステムの設定、監視、リカバリを実行できます。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『Baseboard Management Controller Management Utilities User's Guide』(Baseboard Management Controller Management Utilities ユーザーズガイド) を参照してください。

OpenManage Client Instrumentation

Client Instrumentation は、クライアントシステムのリモート管理を可能にするソフトウェアアプリケーションです。OpenManage Client Instrumentation (OMCI) ソフトウェアを使用すると、リモート管理アプリケーションプログラムで、Dell エンタープライズクライアントシステムの情報へのアクセス、ステータスの監視、またはリモートでのシステムシャットダウンのようなシステム状態の変更が可能になります。OMCI では、標準的なインタフェースを介して主要なシステムパラメータを使用するため、管理者は在庫の管理、システム正常性の監視、導入された Dell エンタープライズクライアントシステムの情報収集を行うことが可能になります。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『OpenManage Client Instrumentation User's Guide』(OpenManage Client Instrumentation ユーザーズガイド) を参照してください。

Dell Remote Access Configuration Tool

Dell Remote Access Configuration Tool は、1つのコンソールから iDRAC を検出および設定する 1 対多のアプリケーションです。以下を行うことができます。

- ネットワーク上で iDRAC IP アドレスを検出またはインポートします。
- 選択された iDRAC のファームウェアをアップデートします。
- 選択された iDRAC で標準または拡張されたスキーマベースの Active Directory 設定を行います。
- 拡張されたスキーマベースの Active Directory 用に Active Directory サーバーで iDRAC オブジェクトを作成します。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『Dell Remote Access Configuration Tool User's Guide』(Dell Remote Access Configuration Tool ユーザーズガイド) を参照してください。

OpenManage Deployment Toolkit

① | **メモ:** この機能は廃止されています。

OpenManage Deployment Toolkit は、PowerEdge システムを設定および導入するためのユーティリティのセットです。現在の導入プロセスに大きな変更を加えずに多数のサーバーを導入するために、スクリプト化されたインストールを構築したいお客様向けに設計されています。

Deployment Toolkit は、さまざまなシステム機能を設定するために使われるコマンドラインユーティリティのほか、一般的な導入タスクを実行するためのサンプルのスクリプトと設定ファイルも提供します。これらのファイルとスクリプトによって、Microsoft Windows Preinstallation Environment (Windows PE) や組み込み Linux 環境での Deployment Toolkit の使い方が示されます。

OpenManage Deployment Toolkit (DTK) および関連する以下のツールと機能は、6.0.1 以降廃止されます。

- Redundant Array of Independent Disks Configuration (RAIDCFG) ユーティリティ
- システム設定 (SYSCFG) ユーティリティ
- ELI ツール
- ユーティリティパーティション (UPINIT)

RAIDCFG ユーティリティと SYSCFG ユーティリティの代替として、RACADM コマンドライン (CLI) を使用することが推奨されています。RACADM のダウンロードの詳細については、www.dell.com/support を参照してください。

① | **メモ:** DTK のサポートは、第 14 世代の PowerEdge サーバー向けのすべての新規ハードウェアとオペレーティングシステムで継続されます。ただし、以降の世代の PowerEdge サーバでは、サポートは廃止されます。DTK によってサポートされる機能の詳細については、www.dell.com/openmanagemanuals にある最新のユーザーズガイドを参照してください。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『Dell EMC OpenManage Deployment Toolkit User's Guide』(Dell EMC OpenManage Deployment Toolkit ユーザーズガイド) を参照してください。

Dell IPMI ツール

Dell IPMI ツールは、IPMI バージョン 2.0 のプロトコルでリモートシステムを制御および管理するために使用される、スクリプト可能なコンソールアプリケーションプログラムです。

詳細については、www.dell.com/esmmanuals にある『Dell Baseboard Management Controller Management Utilities User's Guide』(Dell Baseboard Management Controller Management Utilities ユーザーズガイド) を参照してください。

Dell EMC サポートサイトからのドキュメントへのアクセス

必要なドキュメントに、次のリンクを使用してアクセスできます。

- Dell EMC エンタープライズシステム管理のドキュメント — www.dell.com/esmmanuals
- Dell EMC OpenManage のドキュメント — www.dell.com/openmanagemanuals
- Dell EMC リモートエンタープライズシステム管理のドキュメント — www.dell.com/esmmanuals
- iDRAC および Dell Lifecycle Controller のドキュメント — www.dell.com/idracmanuals
- Dell EMC OpenManage Connections エンタープライズシステム管理のドキュメント — www.dell.com/esmmanuals
- Dell EMC 保守ツールのドキュメント — www.dell.com/serviceabilitytools
- a www.dell.com/manuals へ進みます。
- b **すべての製品から選択** をクリックします。
- c **すべての製品** セクションで **ソフトウェアおよびセキュリティ** をクリックして、次の中から必要なリンクをクリックします。
 - **エンタープライズシステム管理**
 - **保守ツール**
 - **Dell Client Command Suite**
 - **Connections Client Systems Management**
- d ドキュメントを表示するには、必要な製品バージョンをクリックします。
- 検索エンジンを使用します。
 - 検索 ボックスに名前および文書のバージョンを入力します。

Dell EMC へのお問い合わせ

① **メモ:** アクティブなインターネット接続がない場合は、ご購入時の納品書、出荷伝票、請求書、または Dell EMC 製品カタログで連絡先をご確認いただけます。

デルでは、オンラインおよび電話によるサポートとサービスオプションをいくつかご用意しています。これらのサービスは国および製品によって異なり、お住まいの地域では一部のサービスがご利用いただけない場合があります。Dell EMC のセールス、テクニカルサポート、カスタマーサービスに関するお問い合わせは、www.dell.com/contactdell を参照してください。